

2016～2017 年度



THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA NORTH 越谷北ロータリークラブ

例会日: 毎週水曜日 12:30～13:30

例会場: 越谷市千間台東 1-1-6 クオレ千間台 2F

T E L 048(975)9898

F A X 048(977)3741

創 立: 1976年 5月 11日

会 長: 松井 昭夫

副 会 長: 一柳 昌利

幹 事: 須賀 篤史

会報委員長: 並木 勇一

第 1992 回 例会記録

平成 29 年 3 月 1 日

司会: 大島 直幸 編集: 川島 徹

会 次 第

1. 点鐘
2. ロータリーソング
『君が代』・『奉仕の理想』
3. 四つのテスト
4. 結婚・誕生祝
5. お客様紹介
青少年交換留学生 コリン様
6. 会長卓話
7. お客様挨拶
青少年交換留学生 コリン様
8. 幹事報告
9. スマイル報告
10. 会員卓話
木村 二夫 会員 「私のロータリーライフ」
11. 出席報告

次回例会案内 平成 29 年 3 月 15 日

ロータリアンの行動規範

雑誌記事紹介

外部卓話「水と健康」

会長卓話



松井 昭夫 会長

皆様こんにちは。2月は逃げると言いますが、あっという間に終わりました。皆様は、如何でしたか？弊社も昨日で 44 期が終わりました。そんなことで、今日はアサヒビールの樋口さんの話をしてみたいと、思います。

【ドア蹴破り社員の心開く】

1987 年 3 月スーパードライは発売されると猛烈な勢いで売れ、会社の雰囲気はみるみる明るくなっていった。しかし改革の勢いは止まらなかった。

ある日のこと、樋口は秘書に「明日ゴルフのスパイクを履いてこい」と指示した。秘書は意味がわからない。ただ、樋口の命令だと、逆らう訳にもいかず、指示通

りスパイクを履いてきた。

ランチどきになり突然、樋口が「ついて来い」と言う。2人で向かった先は社員食堂だった。つかつかつと食堂の中に入ると、樋口はいきなり入り口とは別のドアを指し、「このドアを蹴破れ」そのドアとは社員食堂内にある別室に通じるドア。食堂では社員がすし詰め状態で食事を摂っている。なのに、隣には労働組合の幹部専用の場所あり、そこではゆったりと食事が出来た。それに樋口は腹を立てたのだった。「おい、お前ら、少しみんなに譲ってやれよ」、樋口の怒声が響いた。

【会社の経営が厳しかった時代】

ギクシャクしてしまった経営者と組合との関係に樋口は区切りをつけた。そして「社員の働きぶりを徹底的に調べ、数字を交えて合理的に議論を進めていった」そうです。その中で圧巻だったと振り返るのは賃上げ交渉だった。春季労働交渉で組合がベースアップ 1%とくれば 3%で返し、3%と言えは 5%で応じた。スーパードライのヒットで会社は息を吹き返しつつあったが、資金的な余裕が有る訳ではない。少しでも早く増産体制をとるため一銭も無駄にはできない状況だった。それでも樋口は踏ん張った。

【樋口流先人にも熱い情】

経営危機でリストラした 500 人の社員を雇い戻したのだ。1981 年平野は東京支店にいた時、去っていった先輩たちもその対象だった。「なんで俺たちが」と毎日毎日、人に愚痴を言っていたあの先輩達だった。

【あの時の感動は決して忘れない】

1988 年 4 月、大阪吹田工場の向かいの小高い丘にはアサヒの社員や応援してくれた取引先などを祭る碑を建てた。「先人の碑」、天に向かって翼を広げた形の碑に今では 6,000 人近くの人の名前が刻まれているそうです。

社章を隠し、制服を着替えて外出していた社員たちのプライドを呼び戻し、生涯を会社と共にしてもらう心の拠り所をつくったのだった。会社は決して潰して

はならない。この碑見る度、平野さんはそう思うそうです。だから妥協せず常に社員にも厳しい。しかしその役目は終わりこの世を去った時、自分の名前もひっそり、みんなと一緒に刻んでもらいたいと考えているそうです。

樋口さんがいなかったら、今のアサヒはなかったかも知れませんね。やはり私も会社経営をして 44 年になりますけど、会社を潰さないで今ある事に感謝しております。

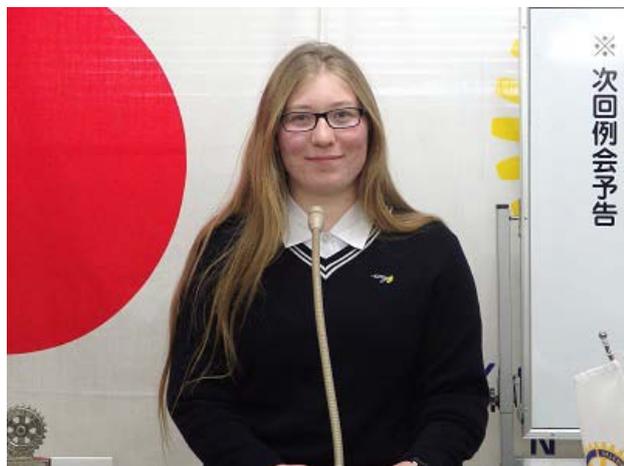
結婚・誕生祝



木村 二夫 会員 ・ 本間 孝 会員
大島 直幸 会員 ・ 小林 光則 会員

おめでとうございます！

お客様挨拶



青少年交換留学生 コリン様

皆さんこんにちは。宜しくお願いします。はじめに、高さん、ありがとうございました。今月は本当にすごかった。本当にありがとうございました。

2月の3、4、5日に小宮山さんとスキーツアーに行きました。とてもすごかったです。私はスキーが大好きで、家はフランスの山の中にあって、3歳からスキーをしていました。それから、2月はバレンタインデーがあって、日本のバレンタインデーはとても大切なイベントです。留学生の友達とチョコを作りました。とても楽しかったです。

高さんと小宮山さんと、千葉県の海に行きました。天気は晴れていて、楽しかったです。そして海がすごくきれいでした。桜もありました。とてもきれいでした。

日本の友達とカラオケパーティーをしました。とても楽しかったのですが、日本語の歌は速くて難しかったです。まず読むことが難しいので。

そして今日は映画「きみの名は」を見に行きます。とても嬉しいです。私のフランスの弟はこの映画が大好きで、昨日、「お姉さん、もう見た？」と言っていました。まだだったので、今日見るのが楽しみです。また、3月の3、4、5日と、ロータリーの留学生みんなで広島と京都に行ってきます。楽しみです。その後、化学と世界史と英語のテストがあります。

幹事報告



須賀 篤史 幹事

- ・3月のロータリーレートは先月同様 116 円になります。
- ・地区よりロータリーの友掲載のお願いが届いております。
- ・第8グループよりIMハイキングの案内が届いております。

会員卓話



木村 二夫 会員

「私のロータリーライフ」

昭和 12 年 3 月に葛飾区で生まれ、今年で 80 歳。お花茶屋と言う、当時はまだ駅前と表通りだけが人家があるという状況で、ちょっと裏に入るとほとんど畑と

田んぼ。小学校まで、約 50 分歩かなければ行けない
というような、東京の片田舎で育ちました。高校では
荒川の向こう側は「川向こう」なんて言われ、田舎者と
言われていました。小学校へ入学するまでは、川や
池で泳いでいました。

小学校に入学した時は、第 2 次世界大戦が始まっ
てすでに 2 年が過ぎようとしていました。小学校に入
って 1、2 ヶ月した頃には本土が危ないと言う事で、都
内の小学生は全員地方へ疎開する事となり、私は山
梨の親戚へ預けられ、小学 1 年から 4 年まで、甲府の
片田舎で育ちました。

戦争が終わり東京へ戻ったら、新宿～池袋は焼け
野原。葛飾の自宅には、浅草・押上・向島の親戚が
全員焼け出されて来ていました。

米・タバコは配給で、母と姉は米屋へ、私と兄貴は
タバコの空箱を持って、父の為に並んで買いました。
米は配給では足りず、千葉や埼玉へ買い出しに行っ
たそうです。お金がない時は、母の着物や帯、指輪
等が米に替えられたそうです。

そんな親の苦勞が有って、大きく育ちました。

中学へは、中・高一貫校へ通うようになりましたが、
高校 2 年の時に、自宅の会社が大きな不渡り手形を
もらい倒産してしまい、私は大学へは行かず、高卒で
繊維関係の商社へ入社しました。

約 4 年間、綿花の販売をバイクで回りました。川越
方面から栃木方面が私のエリアでした。

22 歳の時、父から自宅再建の為自宅へ戻るよう言
われ、お花茶屋を全部売却し、八潮の 300 坪の工業
地域へ引っ越しました。

八潮で 10 年頑張り、その間 29 歳で結婚する事
になり、親父に「結婚式はしなくて良いから、その分お
金をくれないか」と言ったら、「結婚式場にお前の名
前なぞ出ないぞ。〇〇家・〇〇家の結婚式場と出て
いるだろう」と言われ、「ここから両家の親戚づきあい
が始まるんだから、結婚式をやらないわけには行かな
いんだ」と叱られました。

また、2 人の家庭を持つなら、「家庭」とは「家」と
「庭」と書くんだから、小さくても庭のある家を買えと言
われましたね。

昭和 41 年(1966 年)に蒲生の駅より 20 分位の所
に、東都住宅と言う会社より、土地 25 坪、建物 10 坪
の小さな平屋建ての住宅を買いましたが、子供も出
来たのに 3 年位で武蔵野線に買収されることとなり、
170 万円で買った新築が、3 年で 300 万円で買収さ
れ、大袋の下間久里に、400 万円、2 階建て 3LDK
に引っ越しました。

この時、昭和 44 年(1969 年)に不動産に興味を持
ちました。

3 年後、自宅を下取りに出し査定した所、680 万円
だったので、弥十郎の都市ガス、本下水道で 1,100 万
の所へ建て替え、東都住宅へ転職しました。客から
社員になった、第 1 号です。当時を振り返ると、すごく
良い時代だったんだと思いますね。

東都住宅に入社して、東都の社長が越谷ロータリ
ークラブの会員であったと知りました。

約 6 年勤めて退社し、ある人物と共同経営で博進
と言う会社を設立し、昭和 61 年(1986 年)に現在の
アーバンハウスを立ち上げました。

平成 3 年(1991 年)現在より 26 年前に自宅近くの
コスモスと言うスナックへ通っている頃に、「コスモス会」
と言うゴルフ会に、26 代会長の辺見さんと 29 代会長
の中村さんと同席する事がよくありました。いつも二人
が優勝していたと思いますね。

その二人からロータリーに入会しないかと言われ、
例会場を見学に行った所、なんとちょうどガバナー公
式訪問日で、石川一男さんが会長で辺見さんが幹事、
ガバナーは牧内操さん。逃げるに逃げられず、当日
は小宮山会員のお父さんと、30 代会長の安井さんの
叔父と、私の 3 人が同時入会となりました。

越谷北ロータリークラブに入会して 26 年になります
が、この北クラブに入会して良かったと、つくづく思
います。素晴らしい友達に逢い、沢山の教えを頂き、勉

越谷北ロータリークラブ

「高潔さを持って、奉仕と・親睦に・友情を」

2016-2017 松井 昭夫会長 提言

ホームページアドレス <http://koshigayakitarc.dyndns.org/>

強の良き場で有ったと思います。

そんな 26 年前の景気は今、どこへ。バブルがはじけて大変な事でしたが、ここにおられる皆さんは、越谷を代表するシニアの皆さんと言う事です。こういう会に入れたと言う事を感謝して、私の卓話とさせていただきます。ありがとうございました。



スマイル報告



- ・木村 二夫様。本日卓話宜しく御願ひします。
松井 昭夫
- ・木村さん卓話宜しく御願ひします。
須賀 篤史
- ・木村さん卓話宜しく御願ひします。
会田 謙二・市川 洋和・稲垣 勝三
今井 英治・青木 清・鈴木 英男・佐藤 要
- ・葬式が後々入り、少々嫌になりました。
石井 知章
- ・3月になりました。忙しいです。
一柳 昌利
- ・今日からもう三月ですね！日ごとに暖かくなりますね！木村さん、卓話楽しみにしています。
大熊 正行
- ・木村会員、卓話楽しみです。
黒田 幸英・宮崎 敏博
- ・新入会員歓迎会、出席御願ひします。
太田 靖彦
- ・世界平和の為に。木村さん卓話楽しみです。
大濱 裕広
- ・誕生祝いありがとうございます。
大島 直幸
- ・小林光則さん、須賀幹事さん、東京マラソン完走おめでとう!! 誕生祝いありがとう。
木村 二夫

・本日 3 月 1 日、越谷法人会の公開講演会が越谷コミュニティセンター小ホールにて、17 時 55 分より行われます。講師「三遊亭好楽師匠」。よろしければおいで下さい。

岡崎 勲

・本日も宜しく御願ひ致します。

高 瑠美子

・結婚祝いありがとうございます。

小林 光則

・3 月 5 日、啓蟄。春本番です。北越谷の梅林も満開です。

櫻井 智之

・木村会員、本日卓話宜しく御願ひします。楽しみにしています。

関森 初義

・本日早退、ご免なさい！

堀野 眞孝

・誕生祝いありがとうございます。

本間 孝

・3 月 22 日、クラブ活性化委員会担当、クラブフォーラムを行います。会員の皆様のご出席を御願ひします。

松崎 義一

出席報告

| | |
|-------|-------|
| 会員数 | 52 名 |
| 出席免除者 | 14 名 |
| 出席者 | 42 名 |
| 欠席者 | 10 名 |
| 出席率 | 82.4% |